
三菱重工業(高砂水素パーク)向けに5MW級「水素製造用整流器」を納入
- 世界最大級の水素製造装置による水素製造・水素発電実証に貢献 -

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEiC)(社長:川口 章)は、三菱重工業株式会社高砂水素パーク向けに「水素製造用整流器」を納入しました。本製品は、水素製造用電解槽に高品質な直流電源を供給し、安定的な水素製造に貢献する装置で、2023年9月より運用が開始され、順調に稼働中です。

高砂水素パークは、三菱重工業が建設した、水素の製造から水素ガスタービン発電まで、次世代水素製造技術を一貫して検証できる世界初の施設です。

今回納入した「水素製造用整流器」は、2.5MW機2台で構成された5MWクラスで、世界最大級の水素製造能力(1,100Nm³/h)を持つアルカリ水電解装置に直流電源として使用されています。

また、本製品は、高効率で高品質な直流電源として、「変換効率97%以上」「直流電流リップル*2%以下」を達成しており、水素製造プラントの安定稼働に貢献します。

2050年のカーボンニュートラル実現の為に様々な取り組みが行われている中で、政府のグリーン成長戦略の一つとして水素利用が掲げられ、様々な業界・地域で水素製造プラントが相次いで計画されています。

TMEiCは、国内外のこれらプラントへの「水素製造用整流器」の供給を通じ、カーボンニュートラル社会の実現に貢献していきます。

参考:三菱重工業プレスリリース(2023年9月20日発表)

URL: <https://www.mhi.com/jp/news/23092003.html>

今回の水素製造用整流器の詳細は2022年3月10日発表のプレスリリースをご参照ください。

URL: https://www.tmeic.co.jp/news_event/pressrelease/2022/20220310.pdf



水素製造用整流器(左・中央)と整流器用冷却装置(右奥)

執行役員 産業第一システム事業部長 宮野 健介 コメント:

「今回、水素社会実現に向けた先進的な取り組みを行っている三菱重工業高砂製作所様の高砂水素パークに、TMEICの最新式整流器を納入でき、大変嬉しく思います。国内外でカーボンニュートラル実現に取り組まれている様々な企業にも、当社の先進的な取り組みをご理解いただける良い機会となりました。今後も、グリーン成長戦略に貢献できる高性能・高品質な製品提供を通して、リーダーシップを発揮してまいります。」

* 直流電流リップル: 直流電流に含まれている脈動の成分。

報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <https://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEIC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。